2016-2017 年度今治ロータリークラブ週報 No.13

第 １３ 回 例 会 報 告（１０月２０日）

【 出　席　報　告 】

・会員数　５３名　・出席数　３３名　・欠席数　２０名
・当日出席率　６８．０８％　・前々回修正出席率　９３．７５％
＜欠席会員＞原、檜垣(俊)、平田、冠、木村、吉良、小堀、河野、桑森、眞鍋、森岡、村上(裕)、中村、竹田、矢野
〔免除会員〕青野(明)、檜垣(巧)、川上、越智、白石
<10/6 欠席補填>(10/4 今治南)原、檜垣(俊)、平田、木村、小堀、河野、眞鍋、村上(修)、中村、西本、岡本、重松、辰巳、八木(伸)　(10/11 今治南)尾越

◇会長報告・出席優秀者（15 回以上皆出席・24 回＝松木徹夫・渡邊道信／23 回＝吉良敏彦／21 回＝大澤正尚・渡辺昜廣／20 回＝尾越優／16 回＝近藤正人・久米操／15 回＝平尾浩一郎）の皆さん、1 年間 100%出席して 1 回だから価値がある。

・今治ライオンズクラブの 55 周年記念式典に出席した。RC の職業奉仕と少し異なるが、積極的に奉仕活動をしており活気を感じた。当地区のロータリー人口は約 3000 人、ライオンズは四国で 6000 人余りだそうです。

◇幹事報告・今治の 3RC 会長・幹事会で 1 月 22 日の合同例会について話をした。当クラブは祝宴担当。親睦を中心とした出し物を考える。歓談に時間を割きたいので途中ではなく最初か最後に実施したい。

◇親睦活動委員会・お誕生日スピーチ・八木正史会員：(44 歳に）メジャーリーガーのイチローと同じ 22 日が誕生日。年は彼が一つ下。体力的にはピークを越えたが、精神的にはどこまでも上を向いてやっていきたい。▼八木伸樹会員：(43 歳)23 日が誕生日でイチローと 1 日違い。思い出すのは、前の会社の入社面接で役員に対し「いずれイチローの年俸を追い抜きます」と言ったこと。いつまでたっても追い抜けそうになく、彼が引退したら追いつけるよう頑張りたい。

創立記念卓話

◆久米操ロータリー情報委員長:当クラブは1934年10月17日、大阪RCをスポンサークラブとして日本で13番目に生まれた。ところが30周年記念誌には「14番目」と記載されている。13番目は「函館」だ。50周年記念誌で「今治13番目、函館14番目」と改まった。現在は函館RCも自身のHPで「14番目」としている。▼チャーターメンバーの中に、飯忠悟パストガバナーの父義寿、尾越優会員の父光治郎両氏の名がある。田中良史会員の祖父良太氏ものちに登場する。創立で大きな役割を果たしたのが住友別子鉱山専務の三村起一。村田省蔵（大阪RC）―三村―三藤香吉（今治・立命堂病院長＝チャーターメンバー）のラインがあり、村田から三村に「四国にもそろそろRCを」と相談があった。最初に話を持って行ったのは新居浜だったが当地は住友関連ばかり。「昼飯時に全部抜けるのは難しい」となって今治の三藤に話が回ってきた。松山にも話が持ち込まれる。▼三村の自伝によると「RC設立を勧めたところ、（今治は）大いに熱が上がってたちまち設立の運びになった」のに対し、松山は「大御所たちが毎週は多すぎるとワンマンぶりを発揮し」て設立に至らなかった。松山は会員を裁判官や知事に求めるなどRCにそぐわない動きもあり出遅れたようだ。▼松山RCは1937年、当クラブがスポンサーとなって設立。この時特別代表として協力したのが初代会長の阿部秀太郎だった。今治は大阪とともに、高松、高知のスポンサークラブにもなった。ただ徳島は別の流れがあって関与はない。▼当クラブのHPには創立以来の歴史が紹介されているが、周年記念誌をDVDに代えたためか、近年は記載が省略される傾向がある。1967年の宮崎研一会員のガバナー就任は出ているが、2006年の飯忠悟ガバナー就任は記載がない。皆さんに考えていただいて、ガバナー2人を出していることを伝えていかなければならない。

＜ゲスト＞東予 RC　佐伯貴之様＜畳製造＞、岡本哲典様＜家電販売＞、伊藤正浩様＜保険＞
藤岡直哉様＜配管工事＞

次 回 例 会（１０月２７日）

【　青少年奉仕委員会アワー　】

＜会員誕生日祝＞　宮道　勝敏氏（11/4）　村上　裕一氏（11/6）
＜配偶者誕生祝＞　吉武　誠治氏（10/29）
＜結婚記念日祝＞　吉武　誠治氏（11/3）　山本　剛氏（11/3）　渡邊　道信氏（11/4）
眞鍋　次男氏（11/4）　西信　正男氏（11/9）

〔　俥屋　〕